

加悦高ソフトテニス部、

両丹総合体育大会に出場！！

5月19日（土）、平成30年度京都府両丹総合体育大会が開催されました。加悦谷高校ソフトテニス部は、男子ー上級の部、女子ー上級の部で出場しました。

試合会場は東舞鶴公園テニスコート、前日から降り続く雨により開催が心配されましたが、なんとか空模様も好転し、無事に開会の運びとなりました。



男子（上級の部）の初戦相手は綾部高校でした。第1試合では、加悦谷高校が第1ゲームを先取するなど善戦しましたが、後半は押され続け、最終的に勝利することはできませんでした。



女子（上級の部）の初戦は成美高校が相手でした。京都府で随一の強豪校が相手となりましたが、健闘しました。0-3という結果で力負けの感は否めませんが、最後まで粘り強さを見せてくれました。



この両丹総体を終えて、加悦高ソフトテニス部の3年生男子は、団体としては引退を迎えます。(3年男子個人1ペア、3年女子個人1ペアが6月2日に、女子団体は6月3日のインターハイ京都府予選に出場します。)

彼らはこの2年と数か月間の部活動で、様々なことを学んできたことと思われます。スポーツの「勝ち・負け」という概念は単純ですが、選手たちが感じるその意味は、とても深長なものです。競技で勝ったときの喜びや達成感、また、負けたときの辛さや悔しさ、その両方から彼らはたくさんの学びを得たと思います。

加悦谷高校ソフトテニス部の最も良い点は、皆が真剣に部活動を楽しんでいることです。顧問自身も、彼らがソフトテニスに向き合っている姿を見て、いつも「仲間とスポーツをすることの楽しさ」を感じています。

今大会では、男子上級の部で綾部高校が第2位、そして、女子上級の部で成美高校が第1位に輝きました。加悦高の選手たちが試合で対戦することができた綾部高校、成美高校の栄誉を称えます。